

ふるさとファイル【“社会人からふるさと協力隊へ”編】①

会社員

緑のふるさと協力隊

都市農村交流員



10年間、緑とは無縁のOL生活。都会での生き方に疑問を感じ始めるもどこに行けば良いのか悩んでいた

32才、会社を退職し、【緑のふるさと協力隊】に参加。長野県小海町へ

【都市農村交流員】

こんな魅力的なフィールドの存在を都会の人が知らないのはもったいない！都市と田舎の架け橋となる仕事へ。

- ◎ 1975年、東京都生まれの東京都育ち
- ◎ 田舎暮らしへのあこがれ
- ◎ 生き方や今後の進路を考えたい



ふるさとファイル【“社会人からふるさと協力隊へ”編】②

団体職員

緑のふるさと協力隊

地域おこし協力隊



途上国のために働きたいと思っていたが、日本に無知だった。日本の田舎について、また抱える課題を体感し理解したかった。

27才、退職し【緑のふるさと協力隊】に参加。高知県越知町へ

【地域おこし協力隊】

まだ出来ることがあると思うから残ることを決めた。一年間は決して無駄でなく、次につながる出会いが必ずあると思う

◎1983年、北海道育ち

◎農業へのあこがれ

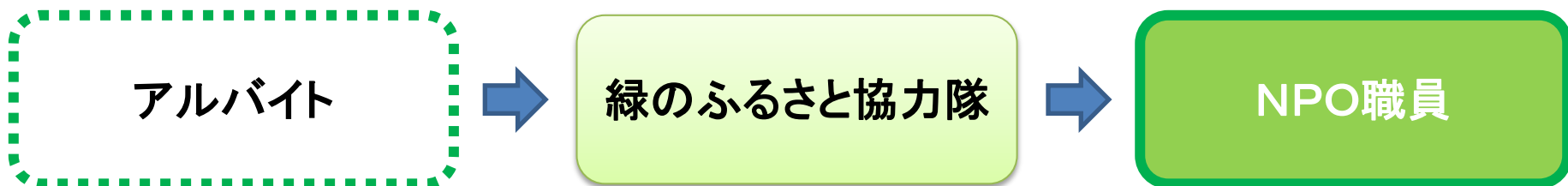
◎夢へのステップを探していた



特定非営利活動法人

地球緑化センター

ふるさとファイル【“社会人からふるさと協力隊へ”編】③



個人ではなかなかできない経験と
ネットワークを築きたい。
今だからこそできる挑戦を求めて。

23才、アルバイトをしながら生き方
を探す中で【緑のふるさと協力隊】に
参加。岩手県一関市へ

【NPO職員】

かけがえのない田舎の知恵・暮らし
を守る切り口として「木育」に取り組む

- ◎1989年、埼玉県生まれ
- ◎会社勤めで体調を崩す
- ◎生き方や今後の進路を探していた



特定非営利活動法人

地球緑化センター